M.C.S.C.

53rd M.C.S.C. Rally Highland Masters 2026
supported by カヤバ

2026 Japanese Rally Championship Round8

16-18 October 2026

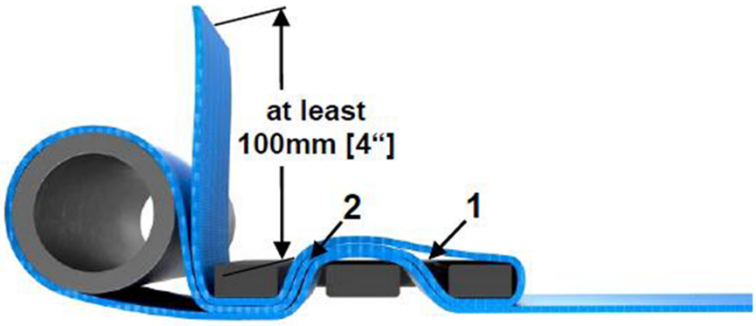
表　　題 ： インフォメーション5（ラリー車両規則の補足）			
宛　　先 ： 全参加者	発　行　日 ： 2026/10/12	発 行 時 間 ： 14:30	
発　行　元 ： 技術委員長	文 書 番 号 ： 9.05	ペ ー ジ 数 ： 1	

JAF国内競技規則　部門Ⅰ：量産車両　第4章：公認車両および登録車両に関する安全規定に則り、競技会技術委員長より以下を通知します。

1. 競技車両の車室内に見られる車載物の固定について
主にコドライバー席側に取り付けられた携帯電話、スマートフォン、ラリーコンピューター等の装備品について、乗員の身体保護の観点から確実な脱落防止処置を取ることとする。
※例えば装備品を単にスマートフォンフォルダーやブラケット類に挟んだり挿し込むだけでなく、アクシデント発生時の衝撃に耐えるよう、ストラップやゴムバンド等を用いて固定する等、更なる脱落防止策を求めるものである。

2. JAF国内競技車両規則　第2編　第2章　第3条安全ベルトについて、
肩部ストラップはループによって安全ケージまたはバックステー同士を繋ぐ横方向の補強材、あるいはメインループを横方向に横断するパイプに固定されて良いが、その横方向補強材またはパイプは、必ず溶接による取り付けであること。

2-1. 肩部ベルトをループによって取り付ける場合、下図のようにバックルは2重に通し、取り付けられたパイプとベルトの間には隙間が有ってはならない。また、横ズレ防止の対策を施すこと。



3. JAF国内競技車両規則　第2編　第2章　第5条ロールケージについて、コックピット内部の車体側面部材とロールケージの間に、電気ケーブル、ウインドウォッシャーを除く液体の配管、消火器用配管を通すことは出来ないが、特に電気配線についてはルーフパネル、およびルーフを支えるピラー等の金属部材とケージの間も同様の扱いとする。

以上